

株式会社イークラフトマン

札幌市産業振興センターのインキュベーション施設「スタートアップ・プロジェクトルーム」(以下SPR)の卒業企業の中から、株式会社イークラフトマンの代表取締役である新山将督さんにSPR入居の経緯から現在に至るまでお話を伺いました。



株式会社イークラフトマンは平成19年5月創業。平成20年1月にCルーム入居後、事業拡大に伴いBルーム、さらにAルームへと移転、平成23年8月に卒業されました。

主に食品流通・物流に関連する企業に対するクラウドサービス「クイックコネクトサービス」を開発し、低コストで提供。北海道内を中心に受発注データ交換システム(EDI)、仕分システム、デジタルピッキング等、流通物流全般に関するシステムの構築やハンディターミナル、スマートデバイスに対応した業務アプリケーションの開発及びクラウドサービスの提供を行っています。

Q 起業の動機について教えてください。

A 「北海道の生産者と消費者の暮らしを豊かにすることを目的」に、「流通システムの開発を通して北海道に人材が根付いていく役割を担う企業でありたい。」という想いで起業しました。

Q SPRに入居するきっかけを教えてください。

A 札幌市でインキュベーション施設が開設されたことを知りSPRの説明会に参加しました。

Q 入居したお部屋の印象はいかがでしたか。

A Cルームは、1~2人には使い勝手がいい部屋ですね。Bルームは、相対的なパフォーマンスに優れた印象です。



Q 事業を成長させるために工夫したことを教えてください。

A 札幌市産業振興センターがブースを設置する「ビジネスEXPO」への出展の他、「テクノフェア」などに自社商品を出展し、セールスプロモーションに力を入れました。

Q 入居中に何か印象に残ったことはありますか。

A SPRに入居して半年後くらいした時に、突然、銀行の法人担当がうちの事務所に来訪し、融資してもらいました。インキュベーション施設に入っていることで銀行担当者は、融資案件として進めやすかったようです。これがきっかけで、今でもメインバンクとしてお付き合いしています。

Q 役立った公的支援制度について教えてください。

A 「中小企業基盤人材確保助成金」「札幌市ものづくり産業活性化支援事業」をはじめ、支援の専門家から情報をもらいながら、利用できる支援制度は殆ど使いましたね。

Q 今後の抱負について教えてください。

A 北海道の中で、流通、物流業のITサービスは「イークラフトマン」が“やっているんだ”ということも多くの皆様認知してもらえそうな事業を行っていきたいですね。

最後にこれからSPRへの入居を検討されている方に新山社長からメッセージをいただきました。

「この施設は自分が積極的に動くことが前提になりますが、周りにサポートしてくれる方が必ずいるところですよ。」

SPRに入居することで、機能的な事務所や各種施設を安価に利用できるという物質的な利点以上に、設立以来歴代続いてきた事による入居者同士の交流や、無料の起業・創業支援、そして公的機関等からの信用という付加価値も受けることができます。

SPRを通じて自身の事業のステップアップと信頼できる仲間づくり、そしてSPRの次の入居者たちへの価値を高めて欲しいと思います。」

株式会社イークラフトマン

代表取締役 新山 将督

〒060-0003

札幌市中央区

北3条西18丁目2-10

MMAビル4F

TEL 011-640-7200

FAX 011-640-7524

WEB:

www.ecraftman.com

MAIL:

webstaff@ecraftman.com

新山社長、ありがとうございました。